



大曲南ロータリークラブ週報



事務所及び書類の宛先

〒014-0015 大仙市大曲白金町8-17 大曲エンパイヤホテル内

会長：石川浩範 幹事：佐々木卓

第2857回例会 2025年2月6日（木）12：30～（於：大曲エンパイヤホテル）



【4つのテスト】実之会員



【月初の乾杯】智会員（隣の会場出席の卓也会員が飛入り乾杯）

- ・先月お祝いしていない”柴田会員”・今月1日の”草薙会員”14日の”石川会長”お誕生日おめでとうございます。
- ・寒波襲来でなかなか健康面で心配ですが、今月も元気に乗りきりたいと思います。皆さまの健勝を祈念して、乾杯！！



【出席】皆んなで

「会員14名・出席対象会員12名、出席11名です」

- ・出席対象外＝出席免除＝65才以上 かつ ロータリー歴＋年齢が85年以上の方。





【会長の時間】浩範会長

- ・「ロータリーの友 2月号」で”ジョージ・武井”のインタビュー記事＝12歳の時父と兄と渡米・母帰米で→真珠湾攻撃で戦争→我が家は銀行口座凍結
二束三文で家財全てを売り→強制収容所へ＝激しい人種差別。
- ・2005年には”ゲイ”であることをカミングアウト＝性的少数者への偏見・差別
- ・民主主義や平和は、当たり前ではない＝高度な教育を受けた教養のある市民の存在が不可欠で＝実現していかなければならない！と。



【幹事報告】卓幹事

- ①ロータリー手帳＝ご用命を
- ②大曲中央RC新年家族会参加の御礼DM



【ニコニコ】圭司会員

- ・金賞「新年家族会では娘がお世話になりました。とても楽しかったと今日も行きたいと騒ぎましたが、もなく学校に行ったようです。本当にありがとうございました。」（智昭会員）



【佐々木智昭会員スピーチ】

『雪問題について』

- ・「日本三雪」日本三大豪雪地域＝①山形県の尾花沢市②新潟県の越後高田③岐阜県の飛騨高山
- ・秋田県も豪雪地帯で令和3年＝横手市最大積雪203cm（平年の2.5倍）、

大仙市でも平成24年に211cmの豪雪が。県内の1/3が特別豪雪地域、他も豪雪地域（田沢湖だけ湖で違）。

【秋田県の雪問題①】雪寄せ・雪下ろし時の事故

- ・今年1/13現在＝38名が事故（昨年比25名増）、8割以上が重傷。65才高齢者が多い。一人作業が多＝誰も気付かずに。

【秋田県の雪問題②】少子高齢化による担い手不足

- ・事故多く屋根の上に上げるのが怖く。→業界全体で二の足を踏む
- ・頼みたくても頼めない状況＝若手不足・技術不足。
- ・頼んだ時の費用増、今年県道除雪費が足りなく70億強（昨年比25億円）県財政逼迫。個人宅でも高齢で自分で除雪できず＝雪下ろしの1人単価18,000～20,000円、×人数、+ダンプ、排雪作業→1回10万～15万～20万円。

【安全面の対策】

- ①二人以上で作業②ハーネス付命綱
- ③直ぐ出せるところに携帯電話（SOS連絡）

【建築的な対策】

- ①耐雪式＝雪の重さに耐える構造の家屋（雪落とせない所・耐震構造MAXに）
- ②落雪式＝落とせる場所あったら。



③融雪式＝屋根にヒーター・井戸水（冬でも13℃位）（北海道＝凍）散水・無散水⇔コスト

・当社大曲社屋は②落雪式と③融雪式のハイブリット方式で深15cmプール散水に屋根の雪を落とす。

ローダーで他からの排雪もそこで融かす。突き井戸掘りであれば初期コストも安い。

・井戸水・海水・川の水の利用等、屋根材等これから色々工夫していかないと、人手不足で大変なことに。

